

ゲリラ豪雨による浸水被害軽減を図り住み良い環境づくりへ
「周辺地域企業を対象とした下水道工事(石塚貯留管)の
現場見学会」を開催します



ターゲット 13.1

令和4年7月5日

郡山市上下水道局

下水道整備課

課長 武藤 茂雄

TEL：932-7672

SDGs ターゲット 13.1 「気候関連災害や自然災害に対する強靱性及び適応の能力を強化する」

ゲリラ豪雨による浸水被害軽減対策の一環である貯留管築造工事について、事業概要及び工事内容の周知を図るため、周辺地域企業を対象とした現場見学会を開催します。

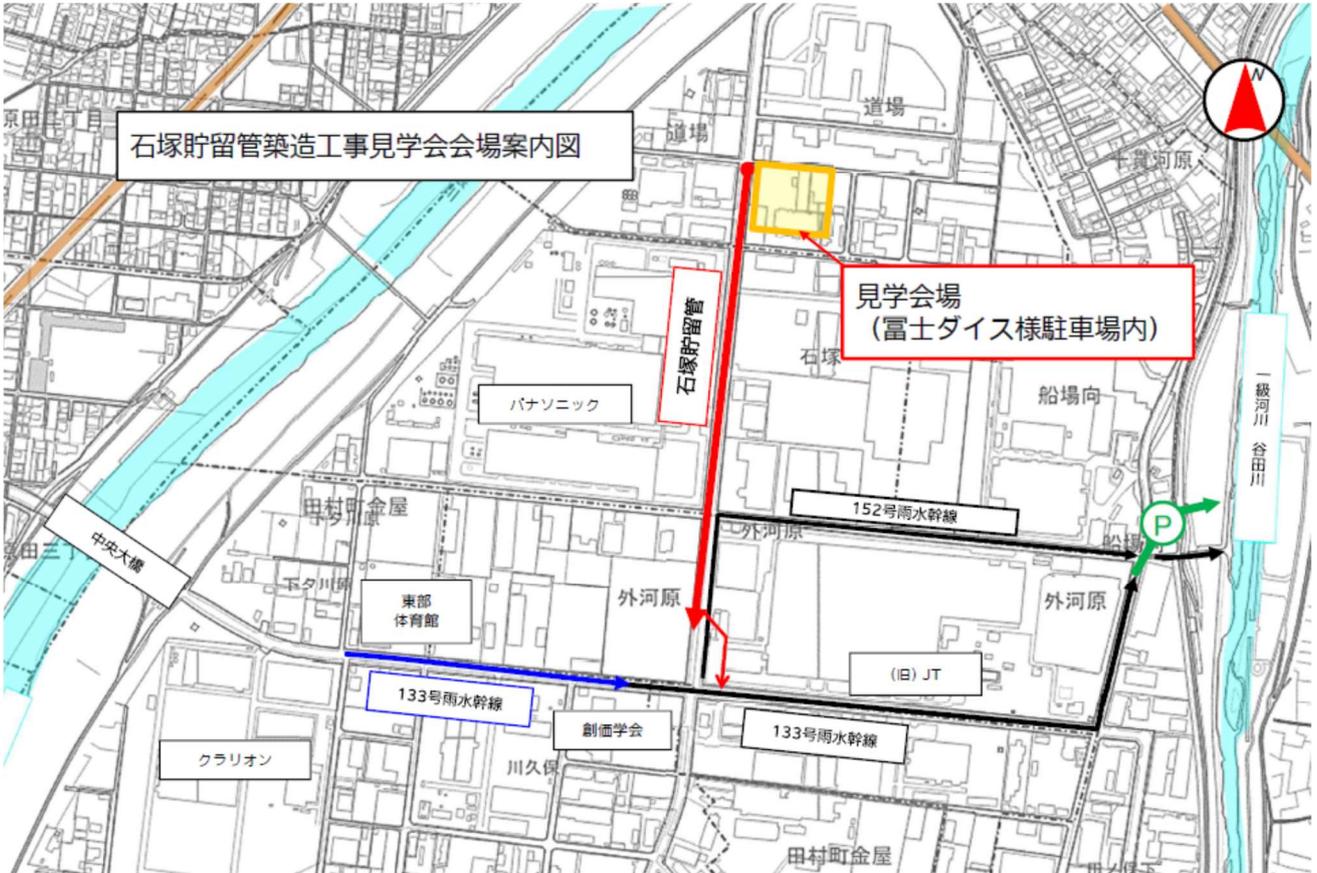
- 1 日時 7月14日(木)
午後2時00分から
所要時間：約40分
- 2 場所 石塚貯留管築造工事現場
(会場は、別紙位置図のとおり)
- 3 参加者 郡山中央工業団地会 (20 団体程度)
- 4 内容 下水道工事(石塚貯留管築造工事)の現場見学
概要説明 20分
現場見学 20分(発進立坑部)
- 5 説明者 郡山市上下水道局下水道整備課 係長 遠藤 正史
技査 宮崎 聖久
- 6 備考 新型コロナウイルス対策及び概要説明会場の制限上、事前に郡山中央工業団地会と
打合わせを行い、参加団体や見学開始時間を調整しております。

<工事の概要>

石塚貯留管築造工事は、郡山中央工業団地内においてゲリラ豪雨による浸水被害が度々発生していたことから、2014(平成26)年度に策定した「郡山市ゲリラ豪雨対9年プラン」に基づき、市内5地区において整備を進めている貯留施設の一つです。

本工事は、23mm/10min(58mm/h)の降雨に対応できる貯留管を整備するもので、さらに、133号雨水幹線などの管路布設工事も進めております。

位置図



石塚貯留管築造工事 工事状況

令和4年6月末 進捗率 約43%

6月は、推進用ヒューム管施工（推進工）（施工延長約200m完了）、到達立坑築造を行いました。
7月は、引続き、推進用ヒューム管施工（推進工）を行います。

発進立坑



ヒューム管設置状況



ヒューム管内部の状況

発進立坑



ヒューム管推進状況



到達立坑完成

位置図



貯留管ができるしくみ

